

愛媛の家計

— 1997年家計調査報告書 —

社団法人 えひめ勤労者生活情報センター

は　じ　め　に

近年、家庭生活が社会との関係を強めるにつれて、家族の生活費をどのように考えればよいのかということが論議されている。豊かな生活を実現するためには、人間は文化的・社会的存在であり、「人間の尊厳を守り、新しい生活様式を探る」という積極的な視点が大切になるであろう。

(社) えひめ勤労者生活情報センターは、各世代の家計の特徴および生活様式の変化と問題点を把握するための基礎的データを作成することを目的とし、1996年1月から愛媛県内に在住する世帯の実態生計費の調査に着手した。

本報告書は、調査開始から2年目にあたる1997年1月から同年12月までの1年間の調査結果をとりまとめたものである。

労働団体、福祉事業団体および愛媛に在住する人々によって、本報告書のデータをさまざまな面から活用いただければ幸いである。

最後に、本調査を実施するにあたり、ご協力いただいた関係各位に深く謝意を表す次第である。

1998年5月20日

(社) えひめ勤労者生活情報センター
所 長 星 島 一 夫

目 次

はじめに

I	調査要項と調査世帯の概要	1
II	全世帯の家計収支	6
III	世帯主の年齢階級別家計収支	9
IV	世帯主の職種別家計収支	11
V	世帯人員別家計収支	12
VI	住宅ローン返済世帯の家計収支	14
VII	1世帯あたりの教育費	17
1997年 家計調査集計表		
表1-1 全世帯月別家計収支（実額）		
1	調査世帯の属性	20
2	月平均家計収入	20
3	月平均家計支出	22
表2-1 世帯主の年齢階級別家計収支（実額）		
1	調査世帯の属性	24
2	世帯主の年齢階級別家計収入	24
3	世帯主の年齢階級別家計支出	25
表3-1 世帯主の職種別家計収支（実額）		
1	調査世帯の属性	26
2	世帯主の職種別家計収入	26
3	世帯主の職種別家計支出	27
表4-1 世帯人員別家計収支（実額）		
1	調査世帯の属性	28
2	世帯人員別家計収入	28
3	世帯人員別家計支出	29
表5-1 住宅ローン返済の有無および住居状況別家計収支（実額）		
1	調査世帯の属性	30
2	住宅ローン返済の有無および住居状況別家計収入	30
3	住宅ローン返済の有無および住居状況別家計支出	31

費目分けの説明

調査票

Ⅰ 調査要項と調査世帯の概要

1 調査要項

(1) 調査目的

愛媛県内の実態生計費を継続的に調査することにより、各世代の生活にかかわる問題点を把握するための基礎資料を作成する。

(2) 調査機関

(社) えひめ勤労者生活情報センター

(3) 調査世帯

愛媛県に在住する世帯

(4) 調査事項

主な調査項目は次のとおりである。

- ①毎月の収入
- ②毎月の消費支出
- ③毎月の非消費支出
- ④当該月の特別支出および特別収入
- ⑤毎月の預貯金額
- ⑥毎月の借入金返済額

(5) 調査時期

1997年1月～12月

(6) 調査方法

調査票の配布、回収とも郵送、毎月回収、自記入方式

(7) 1997年1月～12月の回収状況

単位：世帯

年間延べ回収数	月回収平均値	最高月回収数	最低月回収数
1, 251	104.25	116	94

2 調査世帯の概要

本調査は、愛媛県内に在住する世帯を無作為に抽出して、調査票を配布・回収した。回収した調査票のうち、集計および分析の対象となりうる有効調査票は年間延べ1,251件であった。

以下、調査世帯の基本的属性および特徴について概説する。

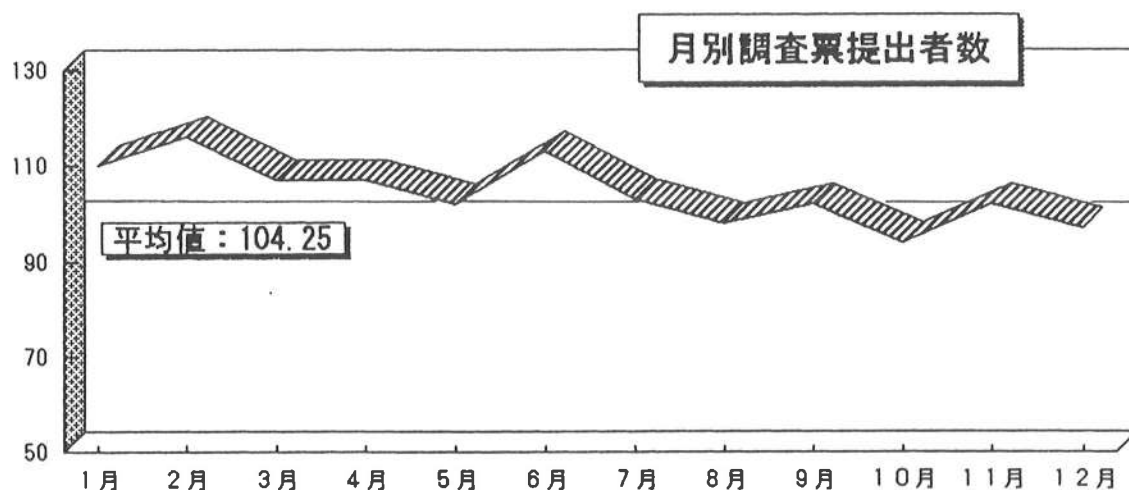
(1) 調査世帯の地域別構成と世帯主の年齢別構成

有効調査票の月平均は104.3件で、そのうち東予が26.4件、中予が55.5件、南予が22.4件である。全体の構成から見ると、東予が25.3%、中予が53.2%、南予が21.5%である。したがって、東予、中予、南予の割合が1.0 : 2.1 : 0.85の割合になっており、県人口の地域別割合（東予34.6%、中予44.0%、南予21.4%）から見ると、東予がやや少なく、中予と南予がやや多目になっている。

月々の調査世帯数の変化を見たのが図「月別調査票提出者数」である。月平均が104.25世帯で、5月を別にすれば前半期が多く、下半期になると提出者数が徐々に減っている。自記入式であり、調査項目が多いので毎日の記帳が欠かせず、しかも月初めに提出という期限付きであるので、記帳にかかわる時間確保が大変である。回を重ねるにつれて提出できる人数が減少気味になるのは仕方ないことであろう。しかし、提出者数（有効調査票数）が去年より月平均で18.1件増えたことは嬉しいことである。

世帯主の地域別構成

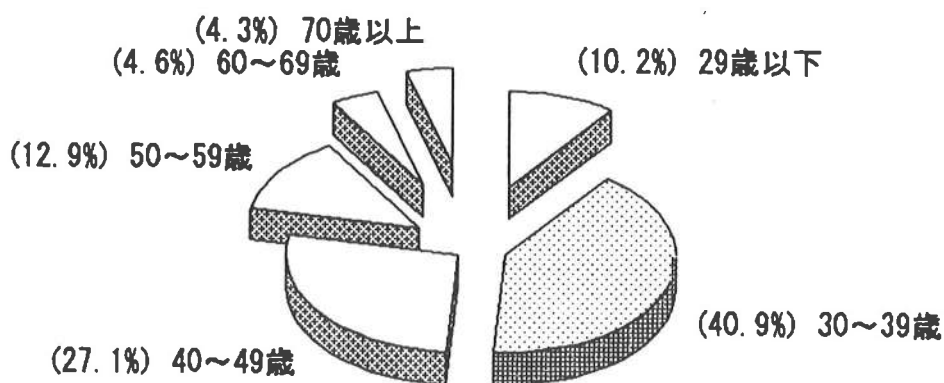
	合計	東予	中予	南予
月平均世帯数	104.3	26.4	55.5	22.4
構成比 (%)	100.0	25.3	53.2	21.5



世帯主の年齢別調査票提出者数（月平均）を見ると、「29歳以下」は10.6世帯、「30～39」歳は42.7世帯、「40～49」歳は28.3世帯、「50～59」歳は13.5世帯、「60歳以上」は9.3世帯である。構成比で見ると、最も多い年齢層は「30～39」歳層で全体の40.9%、続いて多いのは「40～49」歳層で27.1%であり、したがって68%を30歳代と40歳代とで占めている。

前年比を見ると若年層（29歳以下）が増加し、高齢層が減っている。40歳代から全体的に減少し、減少が最も大きいのは「60歳以上」層である。

年間を通じての世帯主の平均年齢は41.6歳である。月別では、1月は41.0歳、2月は40.5歳、3月は41.5歳、4月は41.6歳、5月は40.8歳、6月は42.1歳、7月は41.7歳、8月は41.8歳、9月は42.2歳、10月は42.6歳、11月は41.7歳、12月は42.0歳である。したがって、平均年齢が最も高い月は10月（42.6歳）で、最も低い月は2月（40.5歳）であり、その差は1.5歳となっており、前年に比べると月別年齢格差は0.5歳縮まっている。



世帯主の年齢別構成(1997年)

世帯主の年齢別構成

	合計	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
月平均世帯数(1997年)	104.3	10.6	42.7	28.3	13.5	9.3
月平均世帯数(1996年)	86.2	5.4	32.8	24.3	13.2	10.5
構成比%(1997年) : A	100.0	10.2	40.9	27.1	12.9	8.9
構成比%(1996年) : B	100.0	6.3	38.1	28.1	15.3	12.2
対前年比 : A/B	1.00	1.62	1.07	0.96	0.84	0.73

(2) 生計を共にする家族数と家族構成

1人家族は少なく月平均1.3世帯(1.2%)、2人家族が月平均18.2世帯(17.4%)、3人家族が21.8世帯(20.9%)、4人家族が39.0世帯(37.4%)、5人以上家族が24.0世帯(23.0%)となっている。

本調査世帯の家族の平均人数は3.63人である。したがって、平均的な家族人数の範疇になる3人世帯と4人世帯を合わせると6割近くになるので、かなり平均的な家庭の消費行動が分析できる。

1人家族は最も若年層(29歳以下)と高齢層(60歳以上)とで構成されており、中年層が皆無である。2人家族の場合は夫婦2人というのが圧倒的に多く、まだ子どもがいない世帯と子どもが成長して別世帯になった夫婦世帯というのが殆どである。したがって、データを見るととき2人家族は若い人達だけではないという点に注意しなければならない。

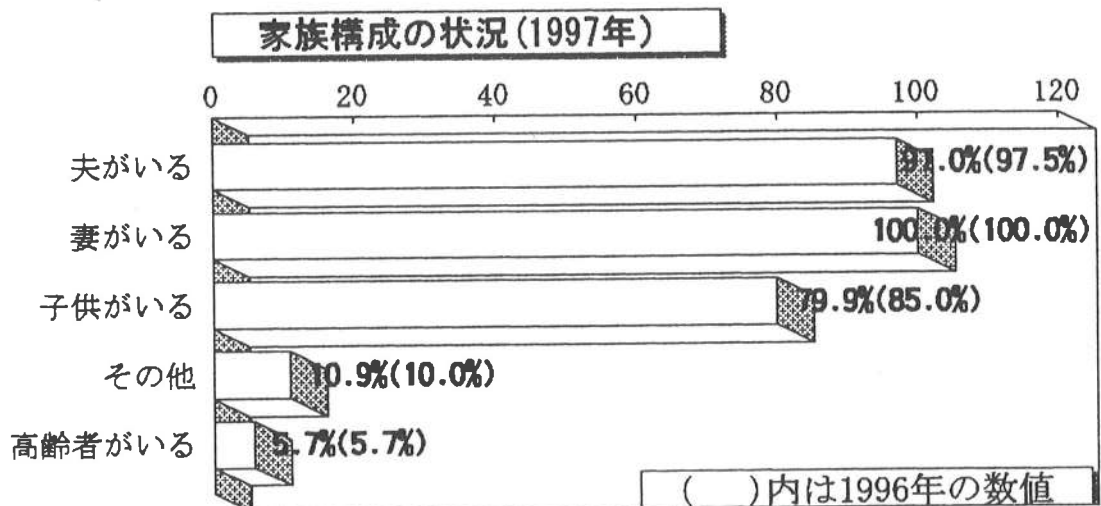
家族構成の状況をみると、前年(1996年)と大きくは変わっていないが、構成比で見ると1996年は「子どもがいる家族」が85.0%であったのに対して、1997年には79.9%に減少し、5.1ポイント小さくなっている。この点もデータを見るときの注意点の一つである。

家族の人員の状況

	合計	1人	2人	3人	4人	5人以上
月平均世帯数(1997年)	104.3	1.3	18.2	21.8	39.0	24.0
月平均世帯数(1996年)	86.2	0.0	13.0	16.5	32.9	23.8
構成比%(1997年):A	100.0	1.2	17.4	20.9	37.4	23.0
構成比%(1996年):B	100.0	0.0	15.1	19.1	38.2	27.6
対前年比:A/B	1.00	—	1.15	1.09	0.98	0.83

家族構成の状況

	全体	夫がいる	妻がいる	子供がいる	その他	高齢者がいる
月平均世帯数	104.3	101.2	104.3	83.3	11.3	5.9
構成比(%)	100.0	97.0	100.0	79.9	10.9	5.7



(3) 世帯主の居住状況

自分の家に住んでいる人は66.1%である。

居住状況を構成比で見ると、「社宅・官公舎」に住んでいる人（11.5%）が前年に比較して3.4ポイント多くなっているのに対して、それ以外はともに僅かながら減少している。減少率の多い順に「賃貸（公営）」（-1.2ポイント）、「自家」（-2.1ポイント）、「賃貸（民間）」（-0.1ポイント）である。

居住状況

	合計	自家	社宅・官公舎	公営賃貸	民間賃貸
月平均世帯数(1997年)	104.3	68.9	12.0	2.1	21.3
月平均世帯数(1996年)	86.2	58.8	7.0	2.8	17.7
構成比%(1997年):A	100.0	66.1	11.5	2.0	20.4
構成比%(1996年):B	100.0	68.2	8.1	3.2	20.5
対前年比:A/B	1.00	0.97	1.42	0.63	0.99

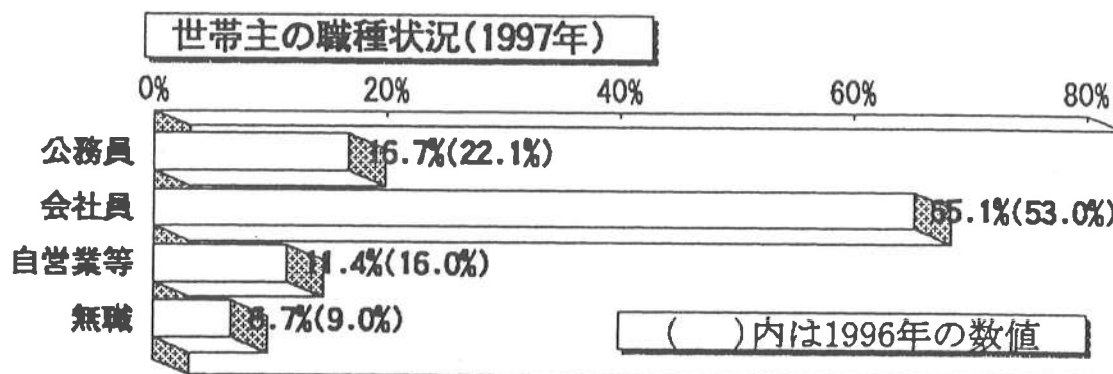
(4) 世帯主の職業

世帯主の職業で最も多いのは、「会社員」（65.1%）で、前年に比べて12.1ポイント大きくなっている。この職種の違いが前項の居住状況に影響している。

続いて多い順に「公務員」（16.7%）、「自営業等」（11.4%）、「無職」（6.7%）であるが、ともに前年に比べて減少している。

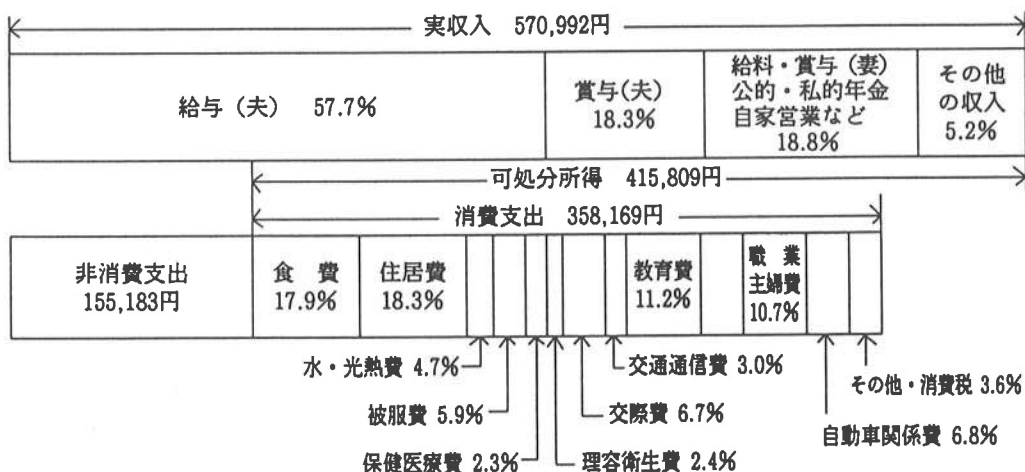
世帯主の職種状況

	合計	公務員	会社員	自営業等	無職
月平均世帯数(1997年)	104.3	17.4	67.9	11.9	7.0
月平均世帯数(1996年)	86.2	19.0	45.7	13.8	7.8
構成比%(1997年):A	100.0	16.7	65.1	11.4	6.7
構成比%(1996年):B	100.0	22.1	53.0	16.0	9.0
対前年比:A/B	1.00	0.76	1.23	0.72	0.75



Ⅱ 全世帯の家計収支

1 全体の概要



(1) 1997年に調査票を提出した世帯数は月平均104.3世帯で、平均家族数は3.7人、世帯主の平均年齢は41.8歳である。

全世帯の実収入は、1世帯当たり1か月平均570,992円で、その内訳で最も大きい額は「給料(夫)」が329,421円、ついで「賞与(夫)」が104,220円(年間換算1,250,640円)となっている。

全世帯の実収入に占める「給料(夫)」と「賞与(夫)」の割合は、それぞれ57.7%と18.3%で両者を合わせて76.0%である。

(2) 非消費支出は155,183円で、その内訳をみると、税金が39,283円(非消費支出にしめる割合は25.3%)、社会保険料が48,199円(同31.1%)、私的保険料が57,899円(同37.3%)、その他の非消費支出が9,803円(同6.3%)となっている。

実収入に対する非消費支出の割合は27.2%、実支出に対する割合は30.2%に達している。

なお、私的保険料の内訳は、損害保険が4,574円、生命保険が51,174円、その他が2,151円である。

(3) 可処分所得(実収入－非消費支出)は415,809円であり、平均消費性向(可処分所得に対する消費支出の割合)86.1%となっている。

(4) 消費支出は、1世帯当たり1か月平均358,169円であり、消費支出の内訳を支出額の多い科目の順にあげると、以下のとおりである。①食費64,216円(消費支出に占める割合は17.9%。以下同じ)、②住居費(家賃・地代)47,778円(13.3%)、③教育費39,992円(11.6%)、

④職業・主婦費38,471円(10.7%)、⑤自動車関係費24,450円(6.8%)、⑥交際費24,168円(6.7%)、⑦教養娯楽費22,274円(6.2%)、⑧被服費21,206円(5.9%)、⑨住居費(その他)17,627円(4.9%)、⑩水・光熱費17,011円(4.7%)、⑪交通・通信費10,892円(3.1%)、⑫美容衛生費8,745円(2.4%)、⑬その他8,656円(2.4%)、⑭保健医療費8,387円(2.3%)である。

消費税は、本調査では外税でかつ可能な範囲で記帳するという制約があり、実態より低くなるという傾向をもっている。それでも年間平均月額が4,296円で、消費税率アップの影響から前年の月平均2,940円を46.1%上回っている。

なお、「住居費(家賃・地代)」と「住居費(その他)」を合わせた額は65,405円で、住居関係費が食費を上回ることになる。

2 年間の月別傾向

(1) 1世帯当たりの実収入は、通常の月は40万円台後半から50万円台前半で推移しているが、6月が772,120円、7月が653,659円、そして12月が1,186,189円となっている。これは、これらの月が公務員・会社員の賞与受給月にあたるためである(「賞与(夫)」-6月287,548円、7月211,699円、12月649,745円)。

「給料(夫)」は、最低額が7月の311,873円、最高額が2月の342,354円で、年間をとおして30万円台前半で推移している。

公的年金は、偶数月が受給月にあたるため、偶数月で高くなっている。本調査では、受給額を2等分して毎月の収入に充当する方法も可能ということにしているため、奇数月でも公的年金の収入が若干計上されている。

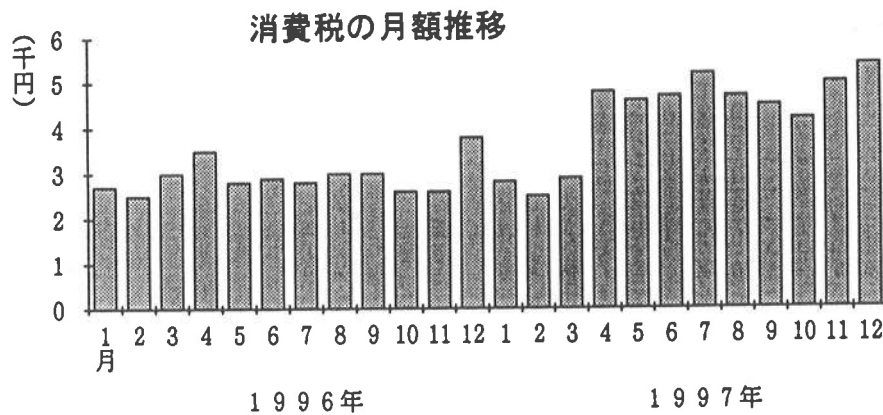
自家営業は、最低額が9月の7,588円で最高額が4月の56,786円となっているが、これらの額は全体の世帯の平均であるため、自家営業世帯の収入の実態額はもっと高くなる。ちなみに、自家営業世帯のみの1世帯当たりの年平均実収入額は612,055円である。

(2) 消費支出が最も高い月は12月(428,593円)で、ついで7月(394,994円)となっている。相対的に低い月は、11月(316,342円)と5月(318,013円)であり、その他の8か月については32万円台から36万円台の支出になっている。

非消費支出についてみても、やはり12月(205,951円)が最も高く、ついで6月(197,470円)となっている。

したがって、消費支出と非消費支出を加えた実支出についても同様の傾向が指摘できる。

なお、消費税については、前述したように1997年の年間平均月額が4,296円となっており、前年の年間平均月額2,940円に対し1,356円の増加で、1997年4月からの消費税率アップの影響が明確に現れている。これを月別にみるとアップ前の1月から3月まで月平均額は2,75



0円であるのに対して、4月以降12月までの9か月間の月平均額は4,860円となっており、2,110円、76.7%の支出増になっている。

3 考 察

収支の差額をみると、実収入が実支出を57,640円上回っている（実収入570,992円－実支出513,352円）。

しかし、実収入のうち「賞与（夫）」が月平均104,220円で、実収入からその額を差し引くと、月の収入は466,772円となり、毎月46,580円の赤字となる。したがって、毎月の赤字をボーナスで補填し、収支のバランスを何とか維持しているのが実態である。

このことは、世帯主の年齢別、職種別などでみても、共通した傾向であることが指摘できる。

その実態および非消費支出の家計にしろる圧迫感、さらに消費税率アップの影響等について、1年間のモニターの声の一部を紹介しておく。

- ★ 賞与で補わないよう努力しようと思いつつも、毎月赤字になってしまいます。法事や出産等があると、ついつい交際費がかさんでしまいます。消費税5%前に消耗品を買い込んだのも赤字の原因ですね。（27歳）
- ★ 4月から消費税が3%から5%になった。収入の少ない我が家にとっては痛い出費です。買い物に行かないわけにはいかないの、しかたないのですが…。（34歳）
- ★ 長女を幼稚園に入れたら、予想通り赤字増。今まで毎月2万円前後の赤字だったが、これからは倍額となりそう。それは毎月の積立貯金額と等しくなる。必要な分だけ貯金しているのに、その分だけ赤字になるということは、生活設計に無理があるということなのだろうか。（33歳）

- ★ 1月から3月の消費税と比較すると、今月（4月）の消費税の多さにビックリします。たった2%といえどもあなどれません！ 今まで消費税を取らなかった店でも軒並み5%の消費税を取り始めたのも一因だと思います。（35歳）
- ★ 今月（5月）は固定資産税、自動車税、そして母の日や洋服代など、来月のボーナス分からたくさん前借りした感じです。（42歳）
- ★ 1月～3月の大学受験、入学費用、4月の大学授業料（2人分）が終わって、今月こそ黒字かと思えば、固定資産税（年1回払い）、自動車税（2台）がカバツとかぶさってきて、また赤字に終わりました。「毎月の危機的状況を記録して、いつか子供たちに見せてやりたい」と思っています。親は本当に大変です。（53歳）
- ★ 現在、借家（家賃4万円）に住んでいます。バブル崩壊のあおりか、優良物件をたくさん見かけます。家がほしいけど、子供の教育費や親の面倒をみるかもしれない費用を考えると家が持てないと主人が言います。あ～家がほしいです。（41歳）
- ★ 夏のボーナスをいただいたので、自動車2台分の税金と1台の車検代を支払い、そのほかの支出もボーナスなみにふくらみました。冬のボーナス以来、夏直前までの累積赤字12万円の穴埋めをして、残りは…。また冬まで赤字がたまっていくのでしょうか。（33歳）
- ★ 9月から医療費がアップする。家計を圧迫するだろうことは目に見えている。いかに健康が大切なことがわかる。収入は思うように伸びず、ますます主婦の工夫と手間暇を必要としています。限られた予算で家族の健康を保っていくことは大切になっていくでしょう。頭のハチマキをまた一段と締め直さなければと思っています。（49歳）
- ★ 今月（10月）から厚生年金が4万3375円から4万8580円にアップ。毎月こんなに払って、定年後にいくらもらえるというのでしょうか。かなり家計にしめる税金、社会保険料の割合は大きいです。（39歳）

Ⅲ 世帯主の年齢階級別家計収支

(1) 実収入

世帯主の年齢階級別の実収入をみると、20～30歳の世帯は1世帯当たり1か月平均365,187円、30～39歳の世帯は526,807円、40～49歳の世帯は614,635円、50～59歳の世帯は824,384円、60歳以上の世帯は507,173円である。

そのうち「給料(夫)」を1世帯当たり1か月平均でみると、その額と実収入にしめる割合は、2

0～29歳の世帯は262,309円(71.8%)、30～39歳の世帯は318,754円(60.5%)、40～49歳の世帯は368,192円(59.9%)、50～59歳の世帯は523,549円(63.5%)、そして60歳以上の世帯は53,675円(10.5%)である。実収入にしめる「給料(夫)」の割合は年齢が高くなるにつれて低くなっている。

なお、「賞与(夫)」でみると、20～29歳の世帯は34,132円(年間換算409,584円)、30～39歳の世帯は88,836円(年間換算1,066,032円)、40～49歳の世帯は128,802円(年間換算1,545,624円)、50～59歳の世帯は218,573円(年間換算2,622,876円)、60歳以上の世帯は13,399円(年間換算160,788円)である。

したがって、実収入にしめる夫の「給料」と「賞与」の割合は、20～29歳の世帯は81.2%、30～39歳の世帯は77.4%、40～49歳の世帯は80.9%、50～59歳の世帯は90.0%、60歳以上の世帯は13.2%である。

60歳以上の世帯の「公的年金(夫)」は243,197円で、同年齢層の実収入にしめる割合は48.0%で、“夫の勤め先収入”13.2%の3.6倍になっている。なお、「その他の収入」の額と実収入にしめる割合が高いのは、60歳以上の世帯の44,917円(8.9%)である。

(2) 実支出

実支出を世帯主の年齢階級別にみると、20～29歳の世帯が365,187円(全世帯平均の64.0%)、30～39歳の世帯が526,807円(92.3%)、40～49歳の世帯が614,635円(107.6%)、50～59歳の世帯が824,384円(144.4%)、60歳以上の世帯が507,173円(88.8%)である。

なお、非消費支出の額と実支出に対する割合は、20～29歳の世帯が92,534円(29.6%)、30～39歳の世帯が137,192円(29.0%)、40～49歳の世帯が182,109円(31.7%)、50～59歳の世帯が245,088円(33.0%)、そして60歳以上の世帯が96,401円(24.0%)である。若年層の20～29歳の世帯から50～59歳の世帯まで、非消費支出の金額は増大しながら、実支出に対する割合も増加する傾向を示している。

非消費支出のうち「私的保険料」の支出額が大きいのは50～59歳の世帯で80,162円となっている。

つぎに消費支出についてその額と実支出に対する割合をみると、20～29歳の世帯は220,464円(70.4%)、30～39歳の世帯は336,256円(71.0%)、40～49歳の世帯は393,205円(68.3%)、50～59歳の世帯は498,321円(67.0%)、60歳以上の世帯は305,225円(76.0%)である。このように、消費支出の額は50～59歳の世帯が最も高くなっているのが明確にわかる。

消費支出の内訳をみると、「食費」は20～29歳から50～59歳の世帯まで年齢

が高くなるにつれて増大している。「住居費（家賃・地代）」が最も高い年齢層は30～39歳の世帯で62,069円である。「保健医療費」は60歳以上の世帯が最も高く19,044円で、世帯主の年齢が低いほど支出額も少なくなっている。「交際費」が最も高いのは60歳以上の世帯の56,593円で、ついで50～59歳の世帯の32,342円であり、世帯主の年齢が低いほど交際費の支出額は低くなっている。その他に、50～59歳の世帯が最も高い支出額を示す科目は、「教育費」の100,758円、「職業・主婦費」の66,879円などである。なお、「教養娯楽費」は60歳以上の世帯で最も高くその支出額は44,572円となっている。

なお、消費支出ではないが、「積立・定期預貯金」が多いのは50～59歳の世帯で73,741円という結果になっている。

IV 世帯主の職種別家計収支

(1) 実収入

実支出を世帯主の職種別にみると、公務員の世帯が691,378円、会社員の世帯が482,960円、自家営業の世帯が516,484円、無職の世帯が359,904円である。これを全世帯平均の実支出に対する割合で見ると、公務員の世帯が134.7%、会社員の世帯が94.1%、自家営業の世帯が100.6%、無職の世帯が70.1%である。

(2) 実支出

消費支出の額と実支出に対する割合をあげると、公務員の世帯が479,518円（69.4%）、会社員の世帯が338,750円（70.1%）、自家営業の世帯が338,872円（65.6%）、無職の世帯が277,462円（77.1%）である。

消費支出の内訳をみると、公務員の世帯が最も高い支出額を示す科目は、「食費」の72,677円、「住居費（家賃・地代）」の60,446円、「被服費」の26,986円、「教育費」の97,534円、「職業・主婦費」の58,892円などである。「無職」の世帯で高い科目は、「保健医療費」の19,668円、「交際費」の50,349円、「教養娯楽費」の36,778円などである。

また、非消費支出の額と実支出に対する割合は、公務員の世帯が211,860円（3

0.6%)、会社員の世帯が144,210円(29.9%)、自家営業の世帯が177,612円(34.4%)、無職の世帯が82,443円(22.9%)である。

非消費支出のうち「私的保険料」の支出額が最も高いのは自家営業の世帯の73,381円で、ついで公務員の世帯の63,230円である。

なお、「積立・定期預貯金」は公務員の世帯が最も高く67,518円で、ついで自家営業の世帯で65,999円となっている。

V 世帯人員別家計収支

(1) 実収入

世帯人員別にみると、2人世帯の場合は、若年層の2人世帯と高齢者層の2人世帯を含んでいることに注意を要する。

では、世帯人員別に実収入をみると、2人世帯は606,753円、3人世帯は510,053円、4人世帯は551,157円、5人以上世帯は648,833円である。これを全世帯平均の実収入と比較すると、2人世帯は106.3%、3人世帯は89.3%、4人世帯は96.5%、5人以上世帯は113.6%となっている。したがって、2人世帯を除いて世帯人員が多くなるにつれて実収入も高くなっていることが指摘できる。

実収入のうち「給料(夫)」の額と割合は、2人世帯が233,368円(38.5%)、3人世帯が337,644円(66.2%)、4人世帯が362,637円(65.8%)、5人以上世帯が356,168円(54.9%)となっている

ちなみに「賞与(夫)」は、2人世帯が88,584円(年間換算1,063,008円)、3人世帯が98,238円(同1,178,856円)、4人世帯が109,702円(同1,316,424円)、5人以上世帯が117,553円(同1,410,636円)である。

なお、2人世帯では前述したように高齢者世帯が多く含まれているため、「公的年金(夫)」と「公的年金(妻)」がそれぞれ123,830円と25,242円で、他の年齢層と比べ高額になっている。

(2) 実支出

世帯人員別に実支出をみると、2人世帯が332,065円、3人世帯が450,146円、4人世帯が504,254円、5人以上世帯が621,962円である。全世帯平

均の実支出に対する割合は、2人世帯が94.4%、3人世帯が87.7%、4人世帯が98.3%、5人以上世帯が121.2%となっており、実支出も世帯人員が増えるにしたがって増加している。

消費支出についてみると、2人世帯が332,962円、3人世帯が323,772円、4人世帯が353,609円、5人以上世帯が426,256円で、世帯人員数によって消費支出も増大している。ただ実支出にしめる消費支出の割合は、2人世帯が68.5%、3人世帯が71.9%、4人世帯が70.1%、5人以上世帯が68.5%で、ほとんど年齢による割合の差異はみられない。したがって、非消費支出の額と実支出にしめる割合は、2人世帯が152,578円(31.5%)、3人世帯が126,375円(28.1%)、4人世帯が150,646円(29.9%)、5人以上世帯が195,706円(31.5%)となっており、世帯人員数によって非消費支出の額は増大するが、実支出にしめる割合はあまり変わっていない。

消費支出の内訳をみると、「食費」は世帯人員が多くなるほど支出額も多くなり、5人以上の世帯で80,929円である。その他、人員数が増えるにつれて支出額が増加する科目は、「水・光熱費」(5人以上世帯で19,310円)、「理容衛生費」(同9,603円)、「教育費」(同68,150円)、「自動車関係費」(同32,356円)などとなっている。「職業・主婦費」が高いのは2人世帯の44,581円、「住居費(家賃・地代)」は4人世帯の54,267円である。なお、2人世帯で高い支出額を示す科目は、前記のほかに「被服費」の39,156円、「保健医療費」の12,048円、「交際費」の39,187円、「教養娯楽費」の39,156円などである。

非消費支出のうち「私的保険料」の支出額が多いのは、5人以上世帯の78,683円である。また、「積立・定期預貯金」が高いのも5人以上世帯で、71,652円となっている。

VI 住宅ローン返済世帯の家計収支

調査対象の全世帯に占める住宅ローン返済世帯の割合は43.9%である。そのうち東予が10.3%、中予が25.8%、南予が7.8%である。全体の世帯の地域別構成から見ると、住宅ローンをかかえている人の割合が東予でやや多く、中予・南予ともにやや少なめである。

住宅ローン返済世帯を100として世帯主の年齢別階級別にみると、「29歳以下」は7.1%、「30～39」歳は43.5%、「40～49」歳は33.2%、「50～59」歳は16.2%、「60歳以上」は0.0%となっている。したがって、「30～39」歳層が最も多く、次に多い「40～49」歳層との差が10.3ポイントある。

各年代の調査世帯に対するローン返済世帯の割合をみると、「30～39」歳「40～49」歳「50～59」歳ともに約半分の人がローンをかかえている。去年に比べて、若年層（「29歳以下」）にローンを持っている人が増えたこと、高齢層（「60歳以上」）の人でローンをかかえる人がいないということが年齢別に見た特徴である。

住宅ローンをかかえている世帯を100とすると、世帯主の職業で最も多いのは、「会社員」（73.4%）である。続いて「公務員」（22.0%）、「自営業等」4.6%、「無職」（0.0%）の順になっている。去年に比べると、「会社員」がかなり多くなっており、その他は総じて少なくなっている。

住宅ローンをもっている世帯主の年齢別構成

	合計	29歳以下	30～39	40～49	50～59	60歳以上
月平均世帯数(1997年)	45.8	3.3	19.9	15.2	7.4	0.0
月平均世帯数(1996年)	33.0	0.9	14.7	10.8	5.8	0.8
構成比%(1997年):A	100.0	7.1	43.5	33.2	16.2	0.0
構成比%(1996年):B	100.0	2.8	44.4	32.8	17.4	2.5
対前年比:A/B	1.00	2.56	0.98	1.01	0.93	—

住宅ローンをもっている世帯主の職種別構成

	合計	公務員	会社員	自営業等	無職
月平均世帯数(1997年)	45.8	10.1	33.6	2.1	0.0
月平均世帯数(1996年)	33.0	10.7	19.0	2.5	0.8
構成比%(1997年):A	100.0	22.0	73.4	4.6	0.0
構成比%(1996年):B	100.0	32.3	57.6	7.6	2.5
対前年比:A/B	1.00	0.68	1.27	0.60	—

調査世帯の住宅ローン返済世帯の実収入は、1世帯当たり月平均622,928円である。前年は624,834円であった。前年に比べて1,906円のマイナスになっているが、住宅ローンをかかえる世帯が前年より平均年齢が若いということが影響しているであろう。

実収入は622,928円で非消費出が174,734円であるので、自由に消費できる額は448,194円である。したがって、実収入にしめる可処分所得の割合は71.95%である。前年は73.08%であったので、前年に比べて今年の方が消費生活がさらに苦しくなっているようである。

住宅ローンをかかえている世帯の手取り収入（可処分所得）に占める消費支出の割合は91.64%であり、住宅ローンをかかえていない世帯（81.20%）に比べてかなり厳しい状態である。しかし、前年に比べると支払いの仕方に幾分か余裕が感じられ、無理なローン設定を控えているように見える。

住宅ローンをかかえている世帯は、住宅ローンをかかえていない世帯より1世帯当たり月平均の収入が92,552円多くなっている。この差は、住宅ローンをかかえていない世帯は比較的 average 収入の少ない若年層（「29歳以下」）と高齢層（「60歳以上」）に集中していることによるものであろう。

収入とのかかわりを別として、消費支出の構造をみてみよう。それを見ようとしたのが図「ローン返済世帯とローン非返済世帯の消費支出構造」である。図のデータは比較検討しやすいように全体を100とした構成比で表している。

消費支出のうち「住居費」はローン返済額を含むので、住宅ローンをかかえている世帯とそうでない世帯とでは格段の差があるのは当然である。

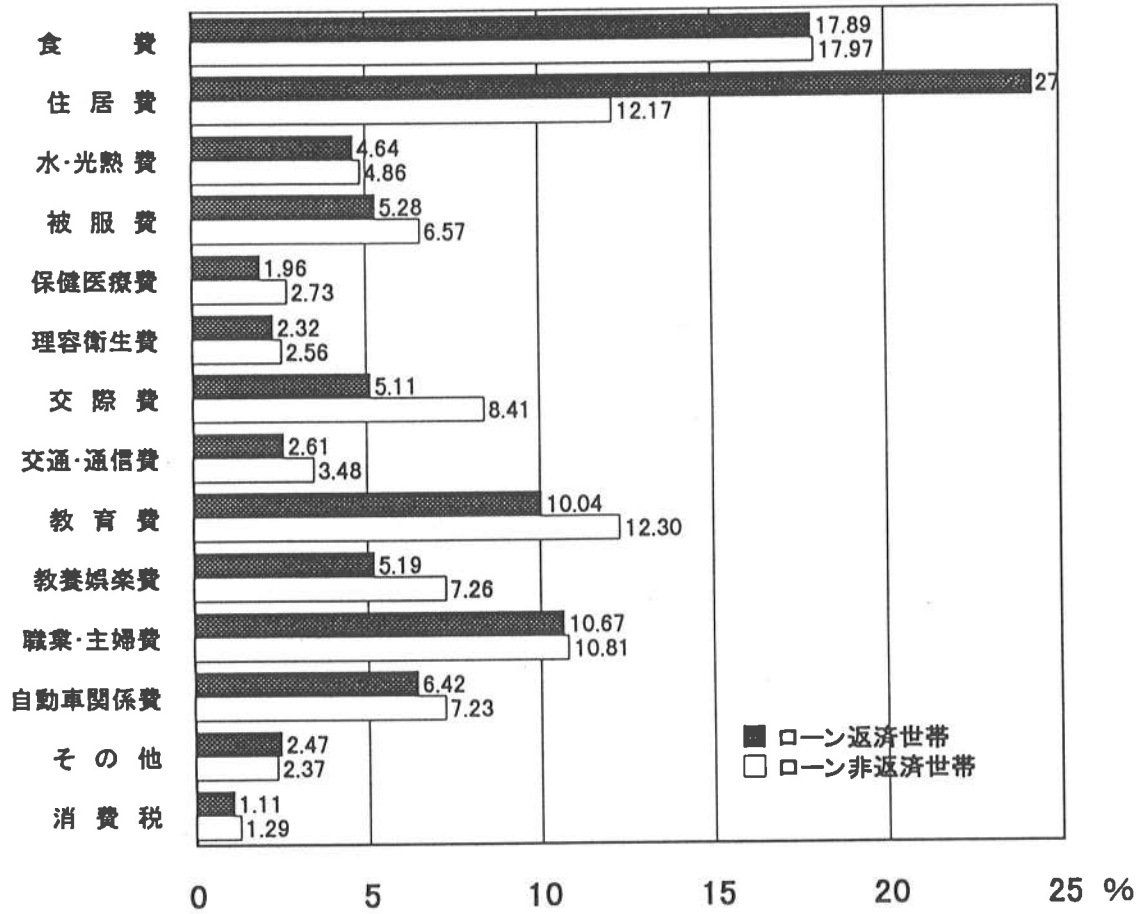
そこで、その他の消費支出項目について特徴的なものを見てみよう。「食費」については双方の差は殆ど見られない。おそらく節約の余地がないということであろう。

最も節約の対象になっているのは「交際費」である。ローン返済世帯の月平均額は20,996円であるのに対してローン非返済世帯では26,649円である。構成比にすれば3.29ポイントの差である。

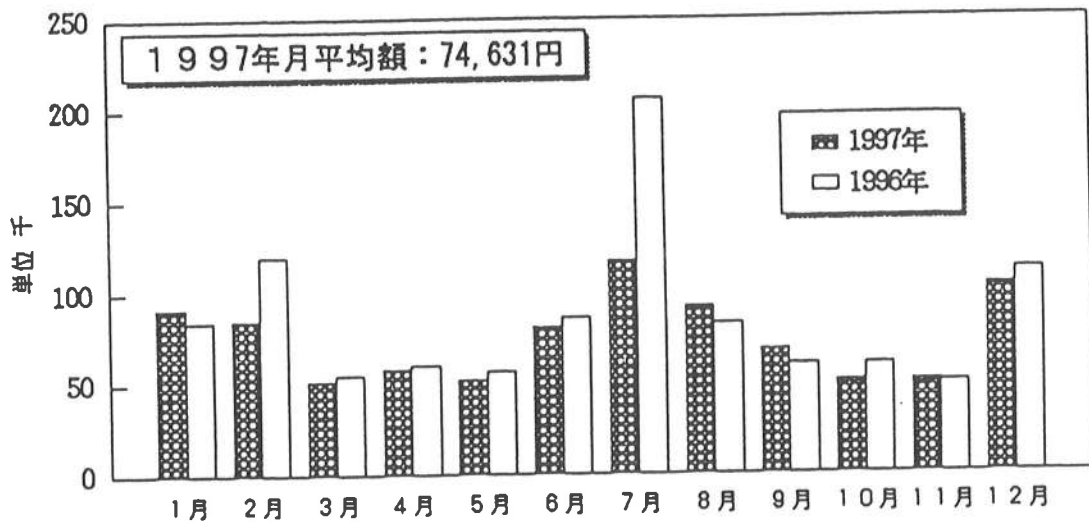
続いて大きい格差を示しているのは「教育費」「教養娯楽費」「被服費」で、順に2.26ポイント、2.06ポイント、1.28ポイントローン非返済世帯よりローン返済世帯の方が小さくなっている。これらの3費目は、平均額としてはローン返済世帯の方がローン非返済世帯より多い。この点は平均実収入額の差が影響しているといえる。

住宅ローンの月平均支払額は1世帯74,631円（年間895,572円）である。住宅ローン支払いは図「月別一世帯あたりローン返済額」でみるように、月の支払額の格差が大きい。これはボーナス月支払いの形態をとっている人が多いことによるものであるが、図に見られるように、前年と比べると随分形態が変わっている。ボーナス払い（支払いは7月・8月と12月～2月に多く払う）を設定している世帯が多いようであるが、その設定額を低く押さえる傾向になっている。。

ローン返済世帯とローン非返済世帯の消費支出構造



月別一世帯たりローン返済額



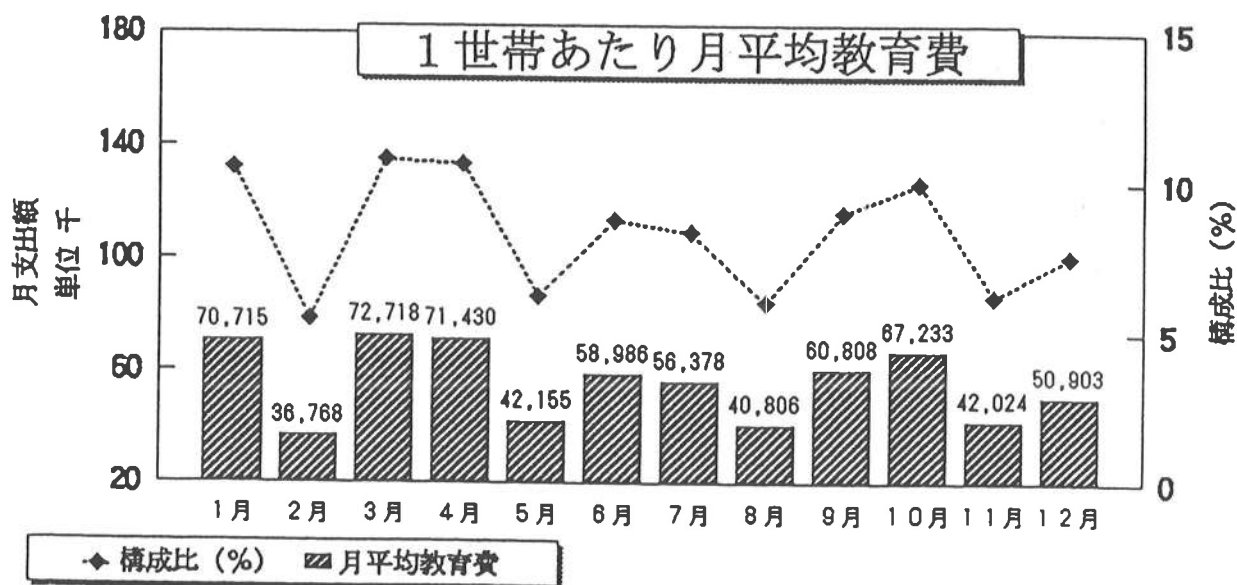
VII 1世帯あたりの教育費

教育費を必要とする世帯の1世帯当たりの月平均教育費は55,910円である。前年に比べて3,616円の減である。この減少傾向は愛媛の特徴ではなく全国的な趨勢である。総務庁統計局の家計調査では、補習教育や音楽月謝や語学月謝が大幅に減少したと説明しているが、本調査ではそこまで分析し得るデータ資料はない。しかし、教育費に類似する「教養娯楽費」は月平均で1世帯あたり（調査世帯全体の1世帯あたり）が前年は24,569円であったが、今年は2,295円減の22,274円である。このように教育関係費も節約の対象になっている。

本調査の教育費は子どもの教育に要する費用（遊学中の子どもへの仕送りを含む）であり、総務庁統計局が調査している教育費は授業料等、教科書、学習参考教材及び補習教育に伴う支出のみである。そこで、教育費に学校給食費、学校制服代、通学費用を含む教育関係費に学習用机や文房具等を含む教養娯楽関係費を合わせても、調査世帯全体の1世帯あたり教育費はかなり高く、愛媛の教育熱心さがうかがわれる。

教育費を必要としている世帯の教育費を月別に見ようとしたのが図「1世帯あたり月平均教育費」である。棒グラフのデータは1世帯あたりの実平均になっている。点線の折れ線グラフは、年間支出総額を100とした場合の月別構成比である。

支出額がとりわけ大きいのが1月、3月、4月、と10月である。高校生と大学生の教育費が大きく影響している1月は私立高校あるいは大学入試にかかる費用であろう。3月、4月、10月は授業料納入月になり、その影響が出ているのであろう。



1月は受験費用が教育費を押し上げており、大学受験生を持った世帯の1月の平均1人当たり教育費は608,916円になっている。1人以上の大学生を持っている世帯での3月の1世帯平均教育費は331,594円であった。4月では257,721円であった。大学生でなくても高校生で寮に入るとなると大変な支出である。

1人以上の大学生を持っている世帯での10月の1世帯平均教育費（305,792円）も平均額から見るとかなりの高額である。

残るスペースに、本調査に協力していただいた方（モニター）からのメッセージを紹介しよう。

◆来月より長男幼稚園に入園。少し家計簿もゆっくりつけられるかしら。しかし、保育料がかれこれ2万円。とっても大変です。他県では、町立、市立の幼稚園は5千円などよく聞きます。どうして愛媛はこんなに高いのでしょうか？

◆長女が幼稚園の年長になりました。新学期ということもあり、いろいろな準備物がたくさんあったため、教育費がupしました。来年は小学校入学。いろいろな準備のことを考えると、今年度も、家計をしっかりとひきしめなければ…と思いを新たにしました。

◆長女を幼稚園に入れたら、予想通り赤字増。食費その他は絞れるだけ絞っているのだが、今まで毎月2万円前後の赤字だったが、これからは倍額となりそう。それはつまり、毎月の積み立て貯金額と等しくなる必要な分だけ貯金しているのにその分だけ赤字になるということは、生活設計に無理があるということなのだろうか。ほとんど嫌になって、COOP東本店で開催されているという家計診断に出向いてみようと思うこの頃であった。

◆節約しても教育費などはとても出費額が多いので、教育費を除く支出を、毎月比べたらよいのではないかと思う。しかし、交際費も自分の意志に反する額がでていくので、家計簿とは思えないようにならない。支出全部を含めたものを数字で表すものかとも思います。

◆今月は食費が2万円前後減りました。今までは、卵の特売日にはスーパーへ出かけていたのが、卵を自給できるようになったので、スーパーへ行かなくなったからです。ペットとしてのひよこの飼育が思わぬ結果になり驚きました。でも、大学後期の授業料（2人分）で45万円ほど出ていき、節約も「焼け石に水」それにしても慣れるとは恐ろしいもの。毎月の大幅赤字にもストレスさえ感じなくなり、従ってストレス解消のため衝動買いをすることも全くなくなりました。人間は強いものですね。

◆教育ローンのボーナス払い、子供がメガネをなくして送金。クレジットが落ちない…などなど子供の仕送りが多くなった。授業料後期1人分、主人の東京出張があり職業費多くなっている。交際費は、お歳暮、出産祝、年賀状など多くなっている。今月は収入支出共に、おそろしい程金額が多くなっている。今年の支出を反省して、来年はひきしめないと。

1997年家計調査集計表

表1-1 全世帯月別家計収支 (実 額)

1 調査世帯の属性

		年 平 均	1 月	2 月	3 月	4 月
調査票提出世帯数		104.3	110	116	107	107
世帯主年齢 (歳)		41.6	41.0	40.5	41.5	41.6
平均家族数 (歳)		3.7	3.7	3.7	3.8	3.8
職 種	公 務 員	16.7	16.4	19.0	15.9	17.8
	会 社 員	65.1	63.6	62.1	63.6	61.7
	自 営 業 等	11.4	13.6	12.9	13.1	13.1
	無 職	6.7	6.4	6.0	7.5	7.5
年 齢	29歳以下	10.2	13.6	13.8	12.1	11.2
	30～39歳	40.9	38.2	41.4	40.2	41.1
	40～49歳	27.1	28.2	27.6	25.2	26.2
	50～59歳	12.9	11.8	9.5	12.1	12.1
	60歳以上	8.9	8.1	7.7	10.3	9.3
居 住 地	東 予	25.3	28.2	25.0	26.2	24.3
	中 予	53.2	52.1	54.3	52.3	51.4
	南 予	21.0	19.1	20.7	21.5	24.3
住 居 状 況	自 家	66.1	60.0	63.8	68.2	65.4
	社宅・官公舎	11.5	13.6	11.2	11.2	12.1
	公営賃貸	2.0	3.6	1.7	0.9	3.7
	民間賃貸	20.4	22.7	23.3	19.6	18.7
住 宅 ローン	あ る	43.9	41.8	44.8	43.9	43.0
	な い	56.1	58.2	55.2	56.1	57.0

2 月平均家計収入

	年 平 均	1 月	2 月	3 月	4 月
実 収 入	570,992	472,366	476,429	491,075	526,808
給 料 (夫)	329,421	316,601	342,354	315,050	328,946
(妻)	16,866	15,650	17,219	20,447	16,650
賞 与 (夫)	104,220	15,509	0	42,477	14,934
(妻)	4,984	8,273	0	2,896	0
公 的 年 金 (夫)	21,579	743	32,334	6,994	44,194
(妻)	7,580	1,579	10,926	1,623	9,569
自 家 営 業	30,441	43,818	16,379	34,020	56,786
家賃・地代収入	3,971	5,321	3,256	3,243	4,508
パート・アルバイト収入	16,939	16,691	15,141	15,249	13,672
同居家族からの収入	3,966	4,136	2,499	3,989	4,965
私 的 年 金 (夫)	718	0	1,000	894	1,787
(妻)	400	273	776	467	280
そ の 他 の 収 入	29,909	43,773	34,546	43,726	30,517

5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
102	113	103	98	102	94	102	97
40.8	42.1	41.7	41.8	42.2	42.6	41.7	42.0
3.9	3.7	3.8	3.7	3.8	3.7	3.7	3.7
14.7	15.0	19.4	16.3	16.7	16.0	17.6	15.5
67.6	67.3	60.2	69.4	66.7	66.0	65.7	69.1
11.8	10.6	12.6	8.2	9.8	10.6	10.8	9.3
5.9	7.1	7.8	6.1	6.9	7.4	5.9	6.2
8.8	9.7	9.7	7.1	9.8	9.6	7.8	7.2
45.1	40.7	40.8	43.9	39.2	39.4	39.2	42.3
27.5	28.3	29.1	25.5	26.5	24.5	30.4	25.8
11.8	11.5	10.7	15.3	14.7	16.0	14.7	16.5
6.8	9.7	9.8	8.2	9.8	10.7	7.8	8.2
22.5	27.4	22.3	26.5	28.4	24.5	23.5	24.7
56.9	50.4	56.3	52.0	50.0	54.3	53.9	53.6
20.6	22.1	21.4	21.4	21.6	21.3	22.5	21.6
65.7	69.0	66.0	66.3	67.6	66.0	66.7	69.1
12.7	11.5	10.7	10.2	10.8	9.6	11.8	12.4
1.0	3.5	1.0	2.0	2.0	1.1	2.0	1.0
20.6	15.9	22.3	21.4	19.6	23.4	19.6	17.5
48.0	42.5	42.7	42.9	42.2	43.6	48.0	43.3
52.0	57.5	57.3	57.1	57.8	56.4	52.0	56.7

5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
441,620	772,120	653,659	510,625	438,413	487,766	420,399	1,186,189
328,138	335,761	311,873	328,548	338,983	328,641	333,453	311,806
19,622	11,113	16,589	14,481	21,432	18,876	15,983	14,800
6,100	287,548	211,699	44,435	2,255	0	0	649,745
0	18,495	1,485	0	0	0	0	28,573
802	37,965	8,644	37,987	6,857	40,960	802	41,945
1,703	12,135	1,686	11,910	3,226	14,912	1,703	21,177
40,539	18,791	45,945	29,516	7,588	35,505	22,492	13,979
3,702	3,341	4,151	3,853	4,192	4,017	3,702	4,457
16,836	17,961	19,812	16,754	19,856	16,456	15,804	19,487
3,765	4,400	2,762	4,069	3,377	2,534	5,158	6,040
0	2,158	922	0	0	0	0	1,609
294	443	291	306	490	319	294	516
20,121	22,008	27,799	18,765	30,157	25,547	21,007	39,055

3 月平均家計支出

	年 平 均	1 月	2 月	3 月	4 月
実 支 出	513,352	496,765	453,703	493,673	511,163
消 費 支 出	358,169	379,058	320,272	362,500	364,297
食 費	64,216	61,551	60,780	64,085	63,960
主 食 費	15,998	14,870	13,225	14,794	17,741
副 食 費	28,180	28,929	27,771	28,841	27,043
嗜好品費	11,404	9,796	10,633	11,898	11,773
外食・給食費	8,634	7,956	9,151	8,553	7,403
住居費(家賃・地代)	47,778	52,507	52,388	36,425	37,743
住居費(その他)	17,627	17,966	10,379	18,572	19,665
水・光熱費	17,011	19,252	20,978	19,449	17,241
被 服 費	21,206	27,351	19,911	18,665	18,982
保 健 医 療 費	8,387	8,634	8,664	5,906	5,937
理 容 衛 生 費	8,745	7,544	7,563	9,266	8,347
交 際 費	24,168	36,501	16,725	27,224	22,991
交 通 ・ 通 信 費	10,892	12,675	11,898	10,576	13,157
教 育 費	39,992	48,215	26,308	51,650	54,741
教 養 娛 楽 費	22,274	18,039	20,317	22,645	21,571
職 業 ・ 主 婦 費	38,471	35,894	32,832	33,370	37,107
自 動 車 関 係 費	24,450	24,428	20,412	24,664	27,042
そ の 他	8,656	5,710	8,587	17,075	10,976
消 費 税	4,296	2,793	2,529	2,927	4,838
非 消 費 支 出	155,183	117,706	133,431	131,173	146,866
税 金	39,283	6,149	23,510	24,146	33,912
所 得 税 (夫)	18,483	-7,642	9,447	13,454	17,073
(妻)	924	111	658	666	718
住 民 税 (夫)	11,763	12,370	11,161	9,108	12,172
(妻)	494	583	561	625	468
固 定 資 産 税	4,634	694	1,250	1,412	75
そ の 他 の 税 金	2,985	34	433	-1,118	3,407
社 会 保 険 料	48,199	46,478	48,152	45,954	48,925
健 康 保 険 (夫)	14,922	14,388	15,414	13,926	13,813
(妻)	654	691	668	713	481
雇 用 保 険 (夫)	1,459	1,052	1,053	995	1,528
(妻)	89	64	62	86	59
厚 生 年 金 (夫)	28,174	27,836	28,182	26,823	27,959
(妻)	1,451	1,434	1,384	1,641	1,096
国 民 年 金	1,451	1,014	1,389	1,771	3,990
私 的 保 険 料	57,899	59,207	53,255	50,612	56,504
損 害 保 険	4,574	5,017	4,023	4,626	4,673
生 命 保 険	51,174	52,661	48,164	44,244	50,199
そ の 他	2,151	1,530	1,068	1,741	1,632
そ の 他 の 非 消 費 支 出	9,803	5,873	8,514	10,461	7,524
積 立 ・ 定 期 預 貯 金	59,528	44,146	38,627	32,779	35,488
住 宅 ロ ー ン 返 済 額	32,752	38,174	37,787	22,594	24,951
住 宅 以 外 の 借 入 金 返 済	10,625	11,055	12,546	8,631	5,797

5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
490,585	563,784	566,415	515,259	494,121	494,937	454,412	634,543
318,013	366,314	394,994	368,160	352,643	330,271	316,342	428,593
64,805	64,824	64,030	66,337	63,686	65,040	63,172	69,349
12,388	20,285	16,167	17,625	15,905	16,155	17,118	15,742
31,481	25,240	27,198	27,228	28,479	29,670	25,996	30,844
12,055	11,076	11,762	12,839	11,674	10,819	10,507	12,286
8,882	8,224	8,902	8,644	7,629	8,397	9,551	10,477
40,162	46,834	62,159	55,813	50,663	36,679	38,479	63,713
12,191	18,073	23,921	27,432	18,056	12,054	15,290	18,632
16,276	15,447	14,702	15,777	16,222	14,414	15,932	17,552
20,626	19,898	23,960	17,358	16,624	21,838	23,889	25,520
7,804	10,779	13,472	8,665	7,918	7,523	7,064	8,081
9,467	10,625	9,279	8,667	7,633	8,540	7,786	10,320
18,580	22,358	22,401	23,863	22,237	16,799	19,483	41,277
8,783	10,335	10,281	10,140	9,270	9,452	10,287	13,535
32,236	41,760	41,052	29,147	41,731	47,206	28,840	36,734
18,070	16,545	20,236	36,827	24,856	22,608	27,157	20,160
34,891	45,127	40,324	35,000	33,464	36,892	33,736	64,589
24,462	31,228	27,994	24,414	25,104	23,854	14,455	24,973
5,068	7,719	16,036	3,904	10,471	2,854	5,790	8,792
4,592	4,764	5,148	4,816	4,710	4,519	4,982	5,367
172,572	197,470	171,420	147,099	141,478	164,665	138,070	205,951
62,459	75,390	51,850	36,284	29,837	28,084	25,416	76,958
12,305	42,667	31,206	15,544	11,412	11,533	11,719	55,080
858	1,759	729	752	941	971	488	2,554
10,685	13,454	11,385	12,872	11,436	12,518	11,741	12,349
457	503	400	391	603	586	393	331
22,958	6,755	7,162	3,951	3,245	1,485	531	6,824
15,196	10,252	968	2,774	2,199	991	543	-179
47,045	48,959	49,286	48,090	47,724	46,532	47,573	53,937
14,147	14,660	16,826	15,351	15,143	15,005	14,592	15,957
708	431	547	657	843	760	683	697
1,256	2,166	2,005	1,426	1,195	993	1,004	2,890
88	136	60	65	95	89	72	192
28,116	28,787	27,062	28,754	27,415	26,857	28,559	31,892
1,614	1,538	1,194	1,184	1,797	1,606	1,427	1,517
1,116	1,242	1,592	653	1,237	1,221	1,237	792
49,049	63,466	56,799	53,406	55,095	82,154	57,354	60,088
4,691	4,823	5,683	4,168	4,639	4,781	3,245	4,508
42,726	56,542	49,903	47,788	48,735	67,577	52,400	54,592
1,632	2,101	13,486	1,449	1,721	9,796	1,709	988
14,020	9,656	13,486	9,319	8,822	7,896	7,727	14,967
48,092	92,148	89,778	46,198	36,607	37,167	27,833	192,457
25,074	34,256	50,147	39,462	28,785	22,090	24,488	44,659
7,783	14,765	11,138	12,037	7,069	5,659	6,631	24,314

表2-1 世帯主の年齢階級別家計収支(実 額)

1 調査対象世帯の属性

		全 世 帯	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
調査票提出世帯数		104.3	10.6	42.7	28.3	13.5	9.3
世帯主年齢 (歳)		41.6	27.2	34.1	43.5	53.1	69.9
平均家族数 (歳)		3.7	3.0	4.0	4.3	3.5	2.1
職 種	公 務 員	16.7	15.0	10.2	13.0	58.0	0.0
	会 社 員	65.1	69.3	77.9	73.2	41.4	11.7
	自 営 業 等	11.4	15.7	11.9	10.3	0.6	23.4
	無 職	6.7	0	0	3.5	0	64.9
居 住 地	東 予	25.3	24.4	29.9	27.4	10.5	20.7
	中 予	53.2	52.0	52.3	50.1	61.1	55.9
	南 予	21.0	23.6	17.8	22.4	28.4	23.4
住 居 状 況	自 家	66.1	44.9	55.1	70.8	84.6	100.0
	社宅・官公舎	11.5	15.0	17.2	10.3	1.2	0
	公 営 賃 貸	2.0	3.1	0.4	5.6	0	0
	民 間 賃 貸	20.4	37.0	27.3	13.3	14.2	0
住 宅 ローン	あ る	43.9	30.7	46.7	53.7	54.9	0
	な い	56.1	69.3	53.3	46.3	45.1	100.0

2 世帯主の年齢階級別家計収入

	全 世 帯	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
実 収 入	570,992	365,187	526,807	614,635	824,384	507,173
給 料 (夫)	329,421	262,309	318,754	368,192	523,549	53,675
	(妻)	16,866	32,950	13,679	19,177	12,361
賞 与 (夫)	104,220	34,132	88,836	128,802	218,573	13,399
	(妻)	4,984	7,228	4,821	7,951	944
公 的 年 金 (夫)	21,579	0	0	0	0	243,197
	(妻)	7,580	0	2,917	4,944	0
自 家 営 業	30,441	0	54,492	20,502	10,241	14,164
家 賃 ・ 地 代 収 入	3,971	0	2,288	0	0	34,199
パ ー ト ・ ア ル バ イ ト 収 入	16,939	4,351	11,616	28,591	16,990	20,232
同 居 家 族 か ら の 収 入	3,966	886	5,595	3,445	4,198	1,234
私 的 年 金 (夫)	718	0	0	0	0	8,088
	(妻)	400	0	0	0	4,505
そ の 他 の 収 入	29,909	23,331	23,809	33,031	37,528	44,917

3 世帯主の年齢階級別家計支出

	全世帯	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
実支出	513,352	312,998	473,448	575,314	743,409	401,626
消費支出	358,169	220,464	336,256	393,205	498,321	305,225
食費	64,216	39,894	61,202	72,404	85,268	50,210
主食費	15,998	8,404	14,857	20,690	11,602	22,032
副食費	28,180	20,790	26,118	30,154	42,508	19,205
嗜好品費	11,404	6,036	11,104	11,767	20,090	5,141
外食・給食費	8,634	4,664	9,123	9,793	11,068	3,832
住居費(家賃・地代)	47,778	44,899	62,069	45,362	41,723	1,369
住居費(その他)	17,627	10,518	16,875	18,629	16,949	27,157
水・光熱費	17,011	14,207	17,218	17,794	18,989	13,986
被服費	21,206	10,912	16,341	23,554	35,588	27,260
保健医療費	8,387	3,950	7,275	8,821	7,167	19,044
美容衛生費	8,745	6,148	9,029	9,307	8,797	8,609
交際費	24,168	10,982	16,536	26,113	32,342	56,593
交通・通信費	10,892	9,443	9,085	12,967	12,623	12,025
教育費	39,992	5,729	24,749	59,341	100,758	1,723
教養娯楽費	22,274	7,991	22,925	18,518	23,991	44,572
職業・主婦費	38,471	24,063	34,860	42,192	66,879	18,786
自動車関係費	24,450	22,677	28,338	24,546	21,705	12,255
その他	8,656	6,592	5,692	8,624	20,704	7,202
消費税	4,296	2,459	4,062	5,033	4,840	4,434
非消費支出	155,183	92,534	137,192	182,109	245,088	96,401
税金	39,283	15,752	33,526	38,477	86,280	26,630
所得税(夫)	18,483	4,033	16,475	16,459	49,157	5,689
(妻)	924	1,945	478	1,013	498	2,167
住民税(夫)	11,763	3,543	9,605	12,398	28,199	5,193
(妻)	494	717	302	856	341	241
固定資産税	4,634	3,539	3,672	4,614	4,970	9,896
その他の税金	2,985	1,976	2,995	3,136	3,115	3,444
社会保険料	48,199	37,544	47,378	55,006	69,067	12,927
健康保険(夫)	14,922	10,187	14,768	15,813	20,058	10,833
(妻)	654	1,214	504	810	547	379
雇用保険(夫)	1,459	1,716	1,661	1,619	1,282	0
(妻)	89	136	80	113	54	49
厚生年金(夫)	28,174	21,067	28,092	32,508	44,243	0
(妻)	1,451	3,026	1,266	1,499	1,157	791
国民年金	1,451	199	1,008	2,646	1,726	875
私的保険料	57,899	25,347	50,474	71,644	80,162	54,915
損害保険	4,574	3,364	4,115	5,022	5,329	5,601
生命保険	51,174	21,123	44,978	63,782	69,461	48,945
その他	2,151	860	1,381	2,840	5,372	370
その他の非消費支出	9,803	13,891	5,813	16,982	9,580	1,928
積立・定期預貯金	59,528	34,104	56,069	66,650	73,741	62,072
住宅ローン返済額	32,752	18,231	43,723	34,179	28,915	0
住宅以外の借入金返済	10,625	6,804	12,982	11,159	11,595	1,081

(注)「住宅ローン返済額」「住宅以外の借入金返済」は「消費支出」の再掲。

表3-1 世帯主の職種別家計収支（実 額）

1 調査対象世帯の属性

		全世帯	公務員	会社員	自家営業	無職
調査票提出世帯数		104.3	17.4	67.9	11.9	7.0
世帯主年齢（歳）		41.6	45.1	38.0	42.6	65.9
平均家族数（歳）		3.7	3.7	3.9	3.8	2.1
年 齢	29歳以下	10.2	9.1	10.8	14.0	0
	30～39歳	40.9	24.9	49.0	42.7	0
	40～49歳	27.1	21.1	30.4	24.5	14.3
	50～59歳	12.9	45.0	8.2	0.7	0
	60歳以上	8.9	0	1.6	18.2	85.7
居 住 地	東 予	25.3	16.7	29.7	11.9	27.4
	中 予	53.2	58.4	51.2	61.5	45.2
	南 予	21.0	24.9	19.1	26.6	27.4
住 居 状 況	自 家	66.1	81.3	62.1	46.9	100.0
	社宅・官公舎	11.5	3.3	15.2	9.1	0
	公営賃貸	2.0	1.4	2.6	0.7	0
	民間賃貸	20.4	13.9	20.1	43.4	0
住 宅 ローン	あ る	43.9	57.9	49.4	17.5	0
	な い	56.1	42.1	50.6	82.5	100.0

2 世帯主の職種別家計収入

	全世帯	公務員	会社員	自家営業	無職
実 収 入	570,992	742,520	538,119	612,055	393,266
給 料（夫）	329,421	479,793	352,709	168,463	3,345
	16,866	1,339	20,928	16,470	16,762
賞 与（夫）	104,220	187,538	104,271	43,374	0
	4,984	0	6,453	6,822	0
公 的 年 金（夫）	21,579	0	3,998	53,563	191,397
	7,580	0	2,704	2,949	81,636
自 家 営 業	30,441	6,038	0	257,477	0
家賃・地代収入	3,971	7	2,064	15,035	13,501
パート・アルバイト収入	16,939	17,895	15,014	14,714	37,022
同居家族からの収入	3,966	1,971	5,142	1,567	1,607
私 的 年 金（夫）	718	0	0	1,238	8,579
	400	0	61	420	4,643
そ の 他 の 収 入	29,909	47,938	84,778	29,964	34,774

3 世帯主の職種別家計支出

	全世帯	公務員	会社員	自家営業	無職
実支出	513,352	691,378	482,960	516,484	359,904
消費支出	358,169	479,518	338,750	338,872	277,462
食費	64,216	72,677	63,889	64,144	46,453
主食費	15,998	19,272	14,862	16,998	17,164
副食費	28,180	31,086	28,570	27,406	18,482
嗜好品費	11,404	12,461	11,744	10,568	6,892
外食・給食費	8,634	9,858	8,712	9,171	3,916
住居費(家賃・地代)	47,778	60,446	49,140	48,502	1,810
住居費(その他)	17,627	17,951	18,063	14,082	18,627
水・光熱費	17,011	16,315	17,824	15,620	13,219
被服費	21,206	26,986	19,471	20,480	24,890
保健医療費	8,387	7,085	7,383	9,384	19,668
理容衛生費	8,745	9,370	8,681	8,609	8,041
交際費	24,168	30,193	19,166	28,490	50,349
交通・通信費	10,892	12,638	10,280	9,408	15,024
教育費	39,992	97,534	32,463	20,935	2,311
教養娯楽費	22,274	24,776	19,429	26,310	36,778
職業・主婦費	38,471	58,892	37,079	29,370	16,659
自動車関係費	24,450	23,613	24,849	31,381	10,856
その他消費	8,656	16,238	6,880	7,411	9,140
消費税	4,296	4,804	4,154	4,748	3,637
非消費支出	155,183	211,860	144,210	177,612	82,443
税金	39,283	69,634	31,707	50,056	18,921
所得税(夫)	18,483	36,959	14,168	24,458	4,205
(妻)	924	123	859	1,301	2,911
住民税(夫)	11,763	22,308	9,384	15,225	2,713
(妻)	494	115	641	315	319
固定資産税	4,634	6,971	3,974	4,855	4,851
その他の税金	2,985	3,158	2,683	3,902	3,922
社会保険料	48,199	60,628	48,418	49,688	12,613
健康保険(夫)	14,922	18,417	13,614	20,086	10,124
(妻)	654	46	781	653	926
雇用保険(夫)	1,459	483	1,898	1,239	0
(妻)	89	14	113	70	65
厚生年金(夫)	28,174	40,406	29,824	17,444	0
(妻)	1,451	109	1,772	1,823	1,045
国民年金	1,451	1,154	415	8,373	454
私的保険料	57,899	63,230	54,754	73,381	48,787
損害保険	4,574	3,801	4,438	6,254	4,954
生命保険	51,174	58,183	48,057	63,491	43,012
その他	2,151	1,246	2,259	3,636	821
その他の非消費支出	9,803	18,367	9,331	4,487	2,122
積立・定期預貯金	59,528	67,518	59,632	65,999	27,619
住宅ローン返済額	32,752	48,756	33,243	25,803	0
住宅以外の借入金返済	10,625	8,365	11,947	11,798	1,429

表4-1 世帯人員別家計収支（実 額）

1 調査対象世帯の属性

		全世帯	2人	3人	4人	5人以上
調査票提出世帯数		104.3	18.2	21.8	39.0	24.0
世帯主年齢（歳）		41.6	55.0	36.2	38.3	42.1
平均家族数（歳）		3.7	2.0	3.0	4.0	5.4
年 齢	29歳以下	10.2	7.3	25.6	6.8	0.3
	30～39歳	40.9	18.3	47.3	49.1	41.0
	40～49歳	27.1	5.5	11.8	34.8	46.1
	50～59歳	12.9	21.1	15.3	9.2	11.5
	60歳以上	8.9	47.7	0	0	1.0
職 種	公務員	16.7	17.4	19.5	13.9	18.8
	会社員	65.1	33.0	66.8	78.2	67.7
	自営業等	11.4	18.3	9.2	7.9	13.5
	無職	6.7	31.2	4.6	0	0
居 住 地	東予	25.3	23.9	23.3	32.7	16.0
	中予	53.2	56.9	63.0	48.3	50.0
	南予	21.0	19.3	13.7	19.0	34.0
住 居 状 況	自家	66.1	80.3	48.9	66.0	73.3
	社宅・官公舎	11.5	11.5	14.9	10.3	9.4
	公営賃貸	2.0	0.5	1.9	1.7	3.8
	民間賃貸	20.4	7.8	34.4	22.0	13.5
住 宅 ロ ー ン	あ る	43.9	25.2	37.4	54.3	49.3
	な い	56.1	74.8	62.6	45.7	50.7

2 世帯人員別家計収入

	全世帯	2人	3人	4人	5人以上
実 収 入	570,992	606,753	510,053	551,157	648,833
給 料（夫）	329,421	233,368	337,644	362,637	356,168
（妻）	16,866	32,451	14,423	8,794	16,028
賞 与（夫）	104,220	88,584	98,238	109,702	117,553
（妻）	4,984	7,817	4,624	3,815	3,691
公 的 年 金（夫）	21,579	123,830	0	0	0
（妻）	7,580	25,242	12,097	0	0
自 家 営 業	30,441	28,241	0	19,466	79,218
家賃・地代収入	3,971	17,413	0	3	4,063
パート・アルバイト収入	16,939	12,539	15,456	18,314	20,266
同居家族からの収入	3,966	628	3,053	2,069	10,614
私 的 年 金（夫）	718	4,118	0	0	0
（妻）	400	2,294	0	0	0
そ の 他 の 収 入	29,909	30,227	24,518	26,358	41,233

3 世帯人員別家計支出

	全世帯	2人	3人	4人	5人以上
実支出	513,352	484,643	450,146	504,254	621,962
消費支出	358,169	332,065	323,772	353,609	426,256
食費	64,216	58,603	54,070	63,665	80,929
主食費	15,998	15,486	12,304	15,932	20,297
副食費	28,180	23,498	25,305	27,541	36,664
嗜好品費	11,404	10,210	10,579	11,407	13,493
外食・給食費	8,634	9,410	5,882	8,785	10,475
住居費(家賃・地代)	47,778	28,254	54,194	54,267	47,894
住居費(その他)	17,627	19,303	15,488	17,103	19,716
水・光熱費	17,011	13,908	15,513	18,186	19,310
被服費	21,206	24,463	20,662	21,722	18,932
保健医療費	8,387	12,048	5,896	5,879	12,388
美容衛生費	8,745	9,463	6,813	9,135	9,603
交際費	24,168	39,187	18,731	18,264	25,823
交通・通信費	10,892	10,518	11,450	10,535	10,850
教養費	39,992	822	31,025	47,209	68,150
教養娯楽費	22,274	39,156	16,945	17,815	21,971
職業・主婦費	38,471	44,581	37,501	36,703	39,571
自動車関係費	24,450	19,692	23,389	22,998	32,356
その他の消費	8,656	8,133	8,201	5,607	14,123
消費税	4,296	3,934	3,896	4,523	4,641
非消費支出	155,183	152,578	126,375	150,646	195,706
税	39,283	52,694	30,301	34,531	46,517
所得税(夫)	18,483	24,531	15,094	16,438	21,205
(妻)	924	2,775	42	590	555
住民税(夫)	11,763	14,966	8,812	10,866	14,060
(妻)	494	777	242	425	557
固定資産税	4,634	6,742	3,565	3,551	6,012
その他の税金	2,985	2,903	2,546	2,661	4,129
社会保険料	48,199	38,093	44,837	50,964	55,911
健康保険(夫)	14,922	15,314	12,409	14,741	17,939
(妻)	654	1,115	670	293	632
雇用保険(夫)	1,459	830	1,385	1,754	1,592
(妻)	89	162	76	51	95
厚生年金(夫)	28,174	17,823	28,567	31,447	31,667
(妻)	1,451	2,674	1,198	663	1,577
国民年金	1,451	175	532	2,016	2,409
私的保険料	57,899	51,739	45,125	56,490	78,683
損害保険	4,574	4,276	3,527	3,928	6,960
生命保険	51,174	45,246	37,606	51,441	69,514
その他	2,151	2,217	3,992	1,122	2,209
その他の非消費支出	9,803	10,053	6,112	8,662	14,595
積立・定期預貯金	59,528	57,799	58,604	54,100	71,652
住宅ローン返済額	32,752	22,422	28,098	37,854	38,220
住宅以外の借入金返済	10,625	7,722	16,231	5,420	16,593

表5-1 住宅ローン返済の有無および住居状況別家計収支(実 額)

1 調査対象世帯の属性

		全世帯	住宅ローンの有無		住居状況	
			あ る	な い	自 家	民間賃貸
調査票提出世帯数		104.3	45.8	58.5	68.9	21.3
世帯主年齢 (歳)		41.6	39.9	42.9	44.7	35.7
平均家族数 (歳)		3.7	4.0	3.6	3.8	3.6
年 齢	29歳以下	10.2	7.1	12.5	6.9	18.4
	30～39歳	40.9	43.5	38.9	34.1	54.9
	40～49歳	27.1	33.2	22.4	29.0	17.6
	50～59歳	12.9	16.2	10.4	16.6	9.0
	60歳以上	8.9	0	15.8	13.4	0
職 種	公務員	16.7	22.0	12.5	20.6	11.4
	会社員	65.1	73.4	58.7	61.2	64.3
	自営業等	11.4	4.6	16.8	8.1	24.3
	無職	6.7	0	12.0	10.2	0
居 住 地	東 予	25.3	23.5	26.8	27.2	11.4
	中 予	53.2	58.8	48.7	52.1	72.5
	南 予	21.0	17.7	24.5	20.7	16.1

2 住宅ローン返済の有無および住居状況別家計収入

	全世帯	住宅ローンの有無		住居状況	
		あ る	な い	自 家	民間賃貸
実 収 入	570,992	622,928	530,376	589,627	532,677
給 料 (夫)	329,421	386,271	284,961	329,086	326,443
	16,866	22,434	12,512	17,635	14,507
賞 与 (夫)	104,220	116,641	94,506	108,485	83,618
	4,984	8,924	1,902	5,924	3,166
公 的 年 金 (夫)	21,579	0	38,454	32,642	0
	7,580	2,720	11,381	11,467	0
自 家 営 業	30,441	33,088	28,370	21,085	64,229
家賃・地代収入	3,971	2,090	5,442	4,621	4,494
パート・アルバイト収入	16,939	19,494	14,941	21,178	7,606
同居家族からの収入	3,966	4,379	3,644	5,093	2,941
私 的 年 金 (夫)	718	0	1,279	1,086	0
	400	0	712	605	0
そ の 他 の 収 入	29,909	26,888	32,272	30,722	25,672

3 住宅ローン返済の有無および住居状況別家計支出

	全世帯	住宅ローンの有無		住居状況	
		あ る	な い	自 家	民間賃貸
実支出	513,352	585,469	456,947	540,339	475,114
消費支出	358,169	410,735	317,054	381,465	331,266
食費	64,216	73,491	56,962	69,978	55,980
主食費	15,998	17,684	14,679	19,024	8,792
副食費	28,180	30,836	26,103	29,449	28,123
嗜好品費	11,404	13,361	9,873	11,861	11,996
外食・給食費	8,634	11,610	6,307	9,644	7,069
住居費(家賃・地代)	47,778	81,116	21,706	47,629	62,542
住居費(その他)	17,627	18,580	16,881	18,160	17,378
水・光熱費	17,011	19,071	15,399	17,872	15,122
被服費	21,206	21,705	20,815	25,044	13,830
保健医療費	8,387	8,050	8,650	9,289	6,721
理容衛生費	8,745	9,534	8,128	9,656	6,426
交際費	24,168	20,996	26,649	26,756	18,971
交通・通信費	10,892	10,706	11,039	11,480	8,563
教育費	39,992	41,244	39,012	43,719	35,026
教養娯楽費	22,274	21,333	23,009	25,073	16,749
職業・主婦費	38,471	43,827	34,282	39,951	37,284
自動車関係費	24,450	26,388	22,934	21,644	28,426
その他	8,656	10,131	7,502	10,713	4,180
消費税	4,296	4,564	4,086	4,519	4,068
非消費支出	155,183	174,734	139,893	158,874	143,848
税金	39,283	49,128	31,583	41,632	35,572
所得税(夫)	18,483	22,459	15,373	17,562	20,457
(妻)	924	1,010	858	1,003	796
住民税(夫)	11,763	15,671	8,706	11,975	12,200
(妻)	494	838	225	600	275
固定資産税	4,634	5,964	3,594	6,722	283
その他の税金	2,985	3,185	2,828	3,772	1,561
社会保険料	48,199	54,897	42,961	47,772	49,013
健康保険(夫)	14,922	16,301	13,843	15,243	15,015
(妻)	654	862	491	694	458
雇用保険(夫)	1,459	1,677	1,288	1,315	1,551
(妻)	89	125	60	97	71
厚生年金(夫)	28,174	33,636	23,903	27,139	29,396
(妻)	1,451	1,942	1,067	1,508	1,168
国民年金	1,451	354	2,309	1,777	1,355
私的保険料	57,899	59,091	56,966	59,442	50,953
損害保険	4,574	4,835	4,369	4,710	4,121
生命保険	51,174	52,190	50,380	52,287	45,401
その他	2,151	2,066	2,217	2,445	1,431
その他の非消費支出	9,803	11,619	8,383	10,029	8,310
積立・定期預貯金	59,528	55,724	62,502	56,811	58,999
住宅ローン返済額	32,752	74,631	0	43,514	12,649
住宅以外の借入金返済	10,625	11,514	9,930	7,802	11,911

費目分けの説明

収入	給料、年金などすべての収入。 その他収入」には、社会保障給付（介護手当など）、利子、配当、保険からの給付、借入金、いただいたお祝い金などが該当する。
預貯金	金銭をためておくための預金額
非消費支出	
税金	所得税、住民税、固定資産税、自動車税などの直接税（還付金は戻りとして入る）を記入します。消費税は入りません。
社会保険料	健康保険、厚生年金、雇用保険、公務員等共済組合掛け金として払っている場合は、「長期」が年金、「短期」が健康保険に当たります。
私的保険料	火災保険（共済）、交通災害保険（共済）などは「損害保険」に該当し、生命保険、医療保険、学資保険、団体保険、生命共済などは「生命保険」に該当する。
その他の非消費支出	記帳開始以前からある借金の返済、借り越しに対する利息、毎月の親などへの仕送り等を入れる。
食費	
主食費	米、麦、もち、強化米やパン、ゆでめん、乾めん、インスタントラーメン、スパゲティマカロニ、カップめんなど。
副食費	魚・貝類、肉類、乳卵類、豆・豆製品、野菜、乾物・海草、加工食品、調味料等
嗜好品費	菓子、果物、酒・飲料など。
外食費	給食、外食など。
住居費	
家賃・地代	賃貸料のほか共益費、権利金、礼金、敷金、仲介料、土地取得の費用、ローン（家屋、地代）、上棟式等の費用。
その他	家屋、設備（工事費を含む）、耐久消費財、室内装備品、食器、家事用雑貨、自転車、乳母車、家事用消耗品、家事サービス等。
水・光熱費	電気、ガス、上・下水道、灯油、その他燃料など。
被服費	すべての被服のほか、服の生地、仕立て代、寝具、アクセサリ、裁縫用具、靴、クリーニング、めがね、コンタクトレンズ等。
保健医療費	医療機関の支払い、医薬品代、医療用品、医療費還付金（戻りとして）など。
理容衛生費	化粧品、生理用品、歯ブラシ、洗剤、石鹸、紙おむつ、殺虫剤等。
交際費	お祝い、香典、餞別、お見舞い、町内・自治会費、寄付などの地域での負担金
交通・通信費	交通費、通信費、電話料金、テレフォンカードなど。
教育費	子どもの教育に要する費用（遊学中の子どもへの仕送りを含む）。
教養娯楽費	文化、レクリエーションのための費用、文房具、書籍、新聞、印刷、旅行代金等
職業・主婦費	夫のこづかい、妻のこづかい、労働組合費、親睦費、社会的な活動のための費用
自動車関係費	ガソリン、オイル、車検、修理費、自動車保険など自動車（自動二輪を含む）にわる一切の費用。但し、自動車税は税金に入ります。
その他	結婚式や葬式などの特別な費用。手数料、ホームヘルパーの費用、不明金など。

月の提出票

001	お住まいの市町村名	
003	生計を共にする家族数	人
002	世帯主年齢	歳
004	家族構成(該当者に○と人数を)	
	夫	人
	妻	人
	子ども	人
	その他	人
	(うち65歳以上)	
		人
030	生計を共にする子どもの状況	
	乳幼児	人
	小学生	人
	中学生	人
	高校生	人
	大学生等	人
	その他	人
050	生計を共にする別居家族	
	単身赴任	人
	学生等	人
010	居住状況(該当するものに○)	
	1 自家	2 社宅・官公舎
	3 賃貸(公営)	4 賃貸(民間)
020	世帯主の主な職種	
	1 公務員	2 会社員
	3 その他()	
	4 無職	
005	年金を受給している	
	1 いいえ	2 はい

今月の収入						
111	給料	夫				
112		妻				
113	賞与	夫				
114		妻				
115	公的年金	夫				
116		妻				
117	自家営業					
118	家賃・地代収入					
119	ハート・アルハイト収入					
121	同居の家族からの収入					
122	企業年金・私的年金	夫				
123		妻				
124	その他の収入					
130	収入計					

今月の積立・定期預貯金		
500	預貯金額	
家賃・地代のうち		
414	住宅ローン返済額	
住宅ローン以外の		
460	借入金返済額	

今月の消費支出			
320	食費(主食費)		
330	食費(副食費)		
340	食費(嗜好品費)		
350	食費(外食・給食費)		
412	住居費(家賃・地代)		
413	住居費(その他)		
421	水・光熱費		
423	被服費		
425	保健医療費		
427	美容衛生費		
429	交際費		
432	交通・通信費		
434	教育費		
436	教養娯楽費		
438	献金・主婦費		
441	自動車関係費		
443	その他		
450	消費税(外税)		
300	消費支出合計		

今月の非消費支出							
税	211	所得税	夫				
	212		妻				
	213	住民税	夫				
	214		妻				
	金	215	固定資産税				
		216	その他の税金				
210		税金計					
社会保険料	231	健康保険(共済・短期)	夫				
	232		妻				
	233	雇用保険	夫				
	234		妻				
	235	厚生年金(共済・長期)		夫			
	236			妻			
私的保険料	242	国民年金					
	230	社会保険計					
	251	損害保険					
	252	生命保険					
253							
250	私的保険計						
260	その他の非消費支出						
200	非消費支出合計						

本調査の実施にあたり、生活情報センターと愛媛県生協連は生計費調査委員会を設置し、毎月の集計結果を検討してきた。1997年の調査委員会は、生活情報センターから山口孝義、金井令子、堀内朋子、愛媛県生協連から井芹和博、丹左杜子、富永幹子が担当した。

本報告書は生活情報センターが編集し、本文の執筆は、山口孝義と金井令子が担当した。

1998年6月10日 発行

愛 媛 の 家 計

— 1997年家計調査報告書 —

発 行 (社) えひめ勤労者生活情報センター
〒790-0066 松山市宮田町132番地
電話 (089)933-2871

印 刷 松山地区印刷業従事者互助会
〒790-0041 松山市保免上1-14-21
電話 (089)943-4299
